

【別紙】

第4回 韓・日 大学生 討論会



日時： 2018. 8. 20 - 8. 21

場所： 国際青少年センター
国会議員会館

主催： MRA/IC韓国本部

第4回 韓・日青少年（大学生）討論会

目的

- 韓・日両国の大学生青少年たちに未来を先導する次世代リーダーとしての責任と義務についての正しい認識を得る機会を提供する。
- 韓・日両国の未来志向的な協力基盤を作るために両国の青少年たちの大だの対話と疎通の場を提供する。
- 韓・日両国の国民の間に相在する相手国へ対する誤解と偏見を正直に討論し良好な関係改善のために相互理解と尊重の幅を広げる。

テーマ：偏見を越え理解と和合の未来へ

韓・日両国の青少年と国民に存在している相手国に対する誤解と偏見を確認し、これを払拭するために両国の政府と民間団体そして青少年次元での努力と方法について論議する。

サブテーマⅠ：日本に対する韓国人の偏見と課題

-現在韓国の青少年と国民の間に存在している日本に対する偏見と誤解を発見し、これを解決するために国家的、社会的、青少年次元での課題を提示する。

サブテーマⅡ：韓国に対する日本人の偏見と課題

-現在日本の青少年と国民の間に存在している韓国に対する偏見と誤解を発見し、これを解決するために国家的、社会的、青少年次元での課題を提示する。

日時：2018年8月20日（月） 午後15:00~22:00
2018年8月21日（火） 午前10:00~午後13:30

場所：（予備会議）国際青少年センター （本会議） 国会議員会館

対象／人数：100名

両国青少年（大学生）60名（日本人30名、韓国人30名）
両国MRA／IC指導者及び各界人事 40名

主催：MRA／IC国会議員連盟（イジュヨン議員室）MRA／IC韓国本部

協力：国際MRA／IC日本協会

□ 行事重要内容

「主題講演」

主題：偏見を越え理解と和合を未来に

講師：未定(関連分野専門家および学界教授)

「小主題発表および討論」

・小主題Ⅰ

-日本に対する韓国人の偏見と課題(韓国大学生の発表/日本大学生討論)

・小主題Ⅱ

-韓国に対する日本人の偏見と課題(日本大学生の発表/韓国大学生討論)

「共通宣言文」

- 共通宣言文の内容は両国の青少年(大学生)代表間の事前協議のもと進行
- 共通宣言文の草案は両国事務局との協議のもと事前に作成
- 8月20日大学生討論会の時に共通宣言文草案について両国の参加者たちの意見をまとめて合意とする
- 8月21日正式選定および発表(メディア広報)

「討論発表者ならび代表選抜」

- 両国の討論発表者は韓・日関係専攻、関連活動の経験者、もしくは専門知識保有者から選抜
- 代表選抜(各国2～3名)の場合、事前に共通宣言文草案作成することなどを考慮し選抜

「通訳」

- 8月20日(日曜日)大学生討論会では韓国参加者が順次通訳を提供
 - 韓国側から日本語関連学科在学中の生徒の中から通訳の経験がある者を選抜する予定
- 8月21日(月曜日)討論会の時は同時通訳を提供

□行事重要日程

日付	時刻	活動内容
8月20日(月)	15:00-16:30	○親善活動・自己紹介
	16:30-19:00	○グループ討論会
	19:00-20:00	○夕食
	20:00-21:00	○各グループの発表
	21:00-22:00	○共通宣言文の検討
	10:00~10:30	○開会式 -開会の辞：チャグアンソン (MRA/IC 韓国本部総裁) -激励の辞：イジュヨン MRA/IC 国会議員連盟代表 女性家族部 -祝 辞：国際 IC 日本代表 -歓迎の辞：韓国青少年（大学生）代表
	10:30~11:00	○テーマ発表(30分) -専門家
	11:00~11:40	○発表・討論(40分) ・小主題Ⅰ -韓国大学生発表 -日本大学生討論 ・小主題Ⅱ -日本大学生発表 -韓国大学生討論
	11:40~12:20	○傍聴席討論(40分) 発表者および参加者
	12:20~12:30	共通宣言文発表(10分) ・発表者：韓日大学生代表 -韓国代表： -日本代表：
	12:30~13:30	閉会式および昼食(60分) -食堂